

日本の伝統芸能「能楽」をリアル体験!

鎌倉

こども

能

発表会

子どもたちが多様な芸術文化に接して感動を味わい、伝統芸能への関心を高める機会として、ユネスコの世界無形文化遺産である能楽に取り組みました。日本古来の行儀や作法を学び、本物の装束や舞台を使って、能楽師の指導による稽古の成果として、発表会を行います。

日時

令和8年3月20日(金・祝)

第一部 13時開演

第二部 15時開演

場所

鎌倉能舞台

演目

土蜘蛛

観覧には事前にお申し込みが必要です。

ご希望の方は右記バーコードを読み取り、申込みフォームからお申込みください。

申込期間：2/6～3/13 (各部定員90名・先着)

第一部



第二部



観覧無料

第一部

12時30分開場

第二部

14時30分開場

発表者は市内在住、在学の小学4年生から中学生の子どもたち。
お稽古の成果を発表します!!



鎌倉こども能発表会

番組

1 能「土蜘蛛」 40分

休憩(20分)

2 能「土蜘蛛」 40分

『土蜘蛛』あらすじ

天下の勇将 源頼光も病には勝てず、病床に伏している。腰元の胡蝶が薬を持って見舞った後、巨大な僧が枕辺に立ち、薬を投げて頼光を縛ろうとする。頼光は枕辺の名刀膝丸を抜いて斬りつけると、僧は消え失せる。物音に駆けつけた家来に頼光は事の次第を語り追い討ちを命じる。

軍勢は血痕を辿り古塚を掘り起こし、現れた蜘蛛の精と死闘を繰り広げるが、ついに首打ち落とし都に凱旋する。歌舞伎にも翻案されている、能には珍しい劇的な曲です。

出演者 鎌倉のこども達

前シテ：僧
前ツレ：頼光
：胡蝶
：トモ
前ワキ：独武者

後シテ：土蜘蛛ノ精
後ワキ：独武者
後ワキツレ：独武者ノ従者



出演能楽師

ワキ方 稽古指導・後見 野口能弘☆・野口琢弘(下掛宝生流ワキ方)

囃子方 笛 熊本俊太郎(森田流笛方)、小鼓 清水和音(大倉流小鼓方)、大鼓 佃良太郎☆(高安流大鼓方)、太鼓 林雄一郎(観世流太鼓方)

地謡・後見 中森貫太☆、中森健之介、駒瀬直也☆、奥川恒治☆、鈴木啓吾☆、遠藤喜久☆、永島充☆、小島英明☆、久保田宏二、新井麻衣子、石井寛人、奥川恒成(観世流能楽師シテ方)((公社)観世九阜会メンバー)(☆は重要無形文化財総合認定保持者)

お稽古指導 中森貫太☆ 東京芸術大学修了。(公財)鎌倉能舞台業務理事
中森健之介 慶應義塾大学総合政策学部卒業。(公財)鎌倉能舞台評議員

■問い合わせ先：鎌倉市文化課 TEL (0467)61-3852
E-mail bunka@city.kamakura.kanagawa.jp

■発表会場：鎌倉能舞台 神奈川県鎌倉市長谷3-5-13
TEL/FAX (0467)-22-5557



【交通】JR 鎌倉駅よりバスにて15分「長谷観音前」または江ノ電「長谷」駅下車徒歩7分



©Kyoran